

令和2年度
富山市自主防災組織
活動事業補助金
【防災訓練用】
記入例

例 1

様式第 7 号（第 2 条関係）

訓練予定日の
2 週間まえ

富山市自主防災組織防災訓練実施計画書

令和 2 年 4 月 1 日

（宛先）富山市長

組 織 名 ○○自主防災組織
代表者住所 富山市新桜町 7 番 3 8 号
氏 名 隊長 富山 太郎 印

シ
ヤ
チ
ハ
タ
不
可

1. 訓練の名称	○○自主防災組織 避難誘導訓練など			
2. 実施日時	令和 2 年 4 月 2 5 日（土） 9 時 0 0 分から 1 3 時 0 0 分まで			
3. 訓練実施場所	富山公民館			
4. 訓練想定	午前 9 時 0 0 分 呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード 7. 4 の地震が発生 午前 1 0 時 0 0 分 避難路の安全確認をしながら富山公民館に集合 安否確認後、図上訓練開始 午前 1 2 時 0 0 分 図上訓練後、炊き出し訓練開始 午後 1 時 0 0 分 訓練終了			
5. 訓練予定経費	飲料 2, 0 0 0 円 茶菓子 1, 0 0 0 円 図上訓練用筆記用具 2, 0 0 0 円 炊き出し訓練用材料費 3, 9 9 9 円 計. 8, 9 9 9 円（うち市補助金 8,000 円）			
6. 参加予定人数	2 0 人			
7. 講師	防災士	消防署 出張所		
8. 訓練内容 （該当するものを ○で囲んでください）	・初期消火訓練	・ 図上訓練	・消防局出前講座	・救出救命訓練
	・ 避難誘導訓練	・避難所開設訓練	・防災士による防災講座	・水害対策訓練
	・その他（上記以外の訓練を行う際は、防災対策課へ必ずご連絡ください。）			
	・ 炊き出し訓練			
	※防災士による防災講座については、指導する講師が防災士資格を有することを確認できない場合は当補助金交付の対象外です。 ※「炊き出し訓練」に係る経費および「消防局出前講座以外の出前講座」に係る経費は、他の防災訓練と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象です。（図上訓練＋炊き出し訓練など）			

訓練実施後の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・補助金交付申請書（様式第 8 号）に次の 3 点を添付し、提出ください。 【①実施報告書（様式第 9 号）、②収支決算書（様式第 10 号）、③訓練写真（A 4 用紙に複数枚貼り付けたもの）】・上記防災訓練の実施に加えて、訓練費に係る物品等が訓練写真で確認できない場合は補助金交付の対象外になる場合があります。・補助金交付申請は、訓練実施後 1 か月以内に行ってください。
------------	---

例 1

様式第 8 号（第 5 条関係）

令和 2 年度富山市自主防災組織活動事業補助金交付申請書（訓練用）

訓練実施日から
1 か月以内

令和 2 年 4 月 3 0 日

（宛先） 富山市長

組 織 名 ○○自主防災組織

代表者住所 富山市新桜町 7 番 3 8 号

氏 名 隊長 富山 太郎 ㊤

シヤチハタ不可

令和 2 年度において自主防災組織活動事業を実施したので、富山市自主防災組織活動事業補助金を交付されるよう富山市補助金等交付規則第 4 条及び第 1 9 条の規定により、次のとおり申請します。

記

交付申請額 金 8, 0 0 0 円

添付書類

- 1 防災訓練実施報告書（様式第 9 号）
- 2 防災訓練収支決算書（様式第 10 号）
- 3 訓練写真

例 1

様式第 9 号（第 5 条関係）

防 災 訓 練 実 施 報 告 書

1. 訓練の名称	〇〇自主防災組織 避難誘導訓練など			
2. 実施日時	令和 2 年 4 月 2 5 日（土） 9 時 0 0 分から 1 3 時 0 0 分まで			
3. 訓練実施場所	富山公民館			
4. 訓練想定	午前 9 時 0 0 分 呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード 7. 4 の地震が発生 午前 1 0 時 0 0 分 避難路の安全確認をしながら富山公民館に集合 安否確認後、図上訓練開始 午前 1 2 時 0 0 分 図上訓練後、炊き出し訓練開始 午後 1 時 0 0 分 訓練終了			
5. 参加人数	2 0 人			
6. 講師	防災士		消防署 出張所	
7. 訓練内容 (該当するものを ○で囲んでください)	・初期消火訓練	・ 図上訓練	・消防局出前講座	・救出救命訓練
	・ 避難誘導訓練	・避難所開設訓練	・防災士による防災講座	・水害対策訓練
	・その他（上記以外の訓練を行う際は、防災対策課へ必ずご連絡ください。） 炊き出し訓練			
※防災士による防災講座については、指導する講師が防災士資格を有することを確認できない場合は当補助金交付の対象外です。 ※「炊き出し訓練」に係る経費および「消防局出前講座以外の出前講座」に係る経費は、他の防災訓練と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象です。（図上訓練＋炊き出し訓練など）				

訓練実施後の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・補助金交付申請書（様式第 8 号）に次の 3 点を添付し、提出ください。 【①実施報告書（様式第 9 号）、②収支決算書（様式第 10 号）、 ③訓練写真（A 4 用紙に複数枚貼り付けたもの）】・上記防災訓練の実施に加えて、訓練費に係る物品等が写真で確認できない場合は補助金交付の対象外になる場合があります。
------------	--

例 1

様式第 10 号 (第 9 条関係)

収入と支出の合計を
一致させてください

防災訓練収支決算書

1 収支決算

収 入		支 出	
科 目	決 算 額(円)	科 目	決 算 額(円)
市補助金	8,000	訓練費	8,999
防災会費	999		
合 計	8,999	合 計	8,999

2 明細

項 目	価 格(円)
飲料	2,000
茶菓子	1,000
図上訓練用文房具	2,000
炊き出し訓練用材料費	3,999
合 計	8,999

例 2

様式第 7 号（第 2 条関係）

訓練予定日の
2 週間まえ

富山市自主防災組織防災訓練実施計画書

令和 2 年 4 月 1 日

（宛先） 富山市長

組 織 名 ○○自主防災組織
代表者住所 富山市新桜町 7 番 3 8 号
氏 名 隊長 富山 太郎 印

シ
ヤ
チ
ハ
タ
不
可

1. 訓練の名称	○○自主防災組織 避難所開設訓練		
2. 実施日時	令和 2 年 4 月 2 5 日（土） 9 時 0 0 分から 1 3 時 0 0 分まで		
3. 訓練実施場所	富山公民館		
4. 訓練想定	午前 9 時 0 0 分 呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード 7. 4 の地震が発生 午前 1 0 時 0 0 分 避難路の安全確認をしながら富山公民館に集合 防災士によるワークショップ開始 午後 1 時 0 0 分 訓練終了		
5. 訓練予定経費	飲料 1 1, 0 0 0 円 防災士交通費 2, 0 0 0 円 ワークショップ（HUG）経費 4, 9 9 9 円 印刷代 2, 0 0 0 円 計. 1 9, 9 9 9 円（うち市補助金 10,000 円）		
6. 参加予定人数	1 2 0 人		
7. 講師	富山 花子 防災士	消防署 出張所	
8. 訓練内容 (該当するものを ○で囲んでください)	・初期消火訓練	・図上訓練	・消防局出前講座
	・避難誘導訓練	・避難所開設訓練	・防災士による防災講座
	・その他（上記以外の訓練を行う際は、防災対策課へ必ずご連絡ください。）		
	※防災士による防災講座については、指導する講師が防災士資格を有することを確認できない場合は当補助金交付の対象外です。 ※「炊き出し訓練」に係る経費および「消防局出前講座以外の出前講座」に係る経費は、他の防災訓練と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象です。（図上訓練+炊き出し訓練など）		

訓練実施後の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・補助金交付申請書（様式第 8 号）に次の 3 点を添付し、提出ください。 【①実施報告書（様式第 9 号）、②収支決算書（様式第 10 号）、③訓練写真（A 4 用紙に複数枚貼り付けたもの）】・上記防災訓練の実施に加えて、訓練費に係る物品等が訓練写真で確認できない場合は補助金交付の対象外になる場合があります。・補助金交付申請は、訓練実施後 1 か月以内に行ってください。
------------	---

例 2

様式第 8 号（第 5 条関係）

令和 2 年度富山市自主防災組織活動事業補助金交付申請書（訓練用）

訓練実施日から
1 か月以内

令和 2 年 4 月 3 0 日

（宛先） 富山市長

組 織 名 ○○自主防災組織

代表者住所 富山市新桜町 7 番 3 8 号

氏 名 隊長 富山 太郎 ㊤

シヤチハタ不可

令和 2 年度において自主防災組織活動事業を実施したので、富山市自主防災組織活動事業補助金を交付されるよう富山市補助金等交付規則第 4 条及び第 1 9 条の規定により、次のとおり申請します。

記

交付申請額 金 1 0, 0 0 0 円

添付書類

- 1 防災訓練実施報告書（様式第 9 号）
- 2 防災訓練収支決算書（様式第 10 号）
- 3 訓練写真

例 2

様式第 9 号（第 5 条関係）

防 災 訓 練 実 施 報 告 書

1. 訓練の名称	〇〇自主防災組織 避難誘導訓練など			
2. 実施日時	令和 2 年 4 月 2 5 日（土） 9 時 0 0 分から 1 3 時 0 0 分まで			
3. 訓練実施場所	富山公民館			
4. 訓練想定	午前 9 時 0 0 分 呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード 7. 4 の地震が発生 午前 1 0 時 0 0 分 避難路の安全確認をしながら富山公民館に集合 防災士によるワークショップ開始 午後 1 時 0 0 分 訓練終了			
5. 参加人数	1 2 0 人			
6. 講師	富山 花子 防災士	消防署 出張所		
7. 訓練内容 (該当するものを ○で囲んでください)	・初期消火訓練	・図上訓練	・消防局出前講座	・救出救命訓練
	・ 避難誘導訓練	・避難所開設訓練	・ 防災士による防災講座	・水害対策訓練
	・その他（上記以外の訓練を行う際は、防災対策課へ必ずご連絡ください。）			
○で囲んでください		※防災士による防災講座については、指導する講師が防災士資格を有することを確認できない場合は当補助金交付の対象外です。 ※「炊き出し訓練」に係る経費および「消防局出前講座以外の出前講座」に係る経費は、他の防災訓練と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象です。（図上訓練＋炊き出し訓練など）		

訓練実施後の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・補助金交付申請書（様式第 8 号）に次の 3 点を添付し、提出ください。 【①実施報告書（様式第 9 号）、②収支決算書（様式第 10 号）、 ③訓練写真（A 4 用紙に複数枚貼り付けたもの）】・上記防災訓練の実施に加えて、訓練費に係る物品等が訓練写真で確認できない場合は補助金交付の対象外になる場合があります。
------------	--

例 2

様式第 10 号（第 9 条関係）

収入と支出の合計を
一致させてください

防災訓練収支決算書

1 収支決算

収 入		支 出	
科 目	決 算 額(円)	科 目	決 算 額(円)
市補助金	10,000	訓練費	19,999
防災会費	9,999		
合 計	19,999	合 計	19,999

2 明細

項 目	価 格(円)
飲料	11,000
防災士交通費	2,000
ワークショップ経費（文房具など）	4,999
印刷代	2,000
合 計	19,999

振込依頼書

令和 年 月 日

(宛先) 富山市長

組 織 名 ○○自主防災組織

代表者住所 富山新桜町7番38号

氏 名 隊長 富山 太郎

印

補助金交付申請書と同じ印を使用して下さい

富山市自主防災組織活動事業補助金については、下記の口座に振込願います。

金融機関	○○ 銀行・信用金庫 ×× 支店 信用組合・農協
預金種目	普通・当座・その他()
口座番号	1 2 3 4 5 6 7
フリガナ 口座名義	トヤマチョウナイカイチョウ トヤマ ジロウ 富山町内会長 富山 次郎

必ずフリガナを記載してください。
債権者（自主防災組織）と口座名義が異なる場合は「委任状」が必要になります。
口座名義に誤りがあると振込みできませんので、必ず通帳と照らし合わせて口座名義を確認して下さい。

委任状

(委任者)

組織名 ○○自主防災組織

代表者住所 富山市新桜町7番38号

氏名 隊長 富山 太郎 印

補助金交付申請書と同じ印を使用して下さい

私は下記の者を代理人と定め次の権限を委任します。

富山市自主防災組織活動事業補助金の領収に関する一切の権限

令和 年 月 日

(受任者)

住所 富山新桜町7番37号

役職名 富山町内会 会長

氏名 富山 次郎

(振込先)

金融機関 ○○銀行 ××支店

口座番号 (普) 1234567

口座名義 富山町内会長 富山 次郎

振込依頼書と同じ内容を記載してください